

中村学園大学・中村学園大学短期大学部 広報誌

# CELERY

セロリ

2001  
Summer  
No.40

特集

## 学生生活に満足していますか？

学生生活に関する調査結果報告(学修編)

福岡ダイエーホークス

## 吉田修司投手インタビュー

新企画

研究内容紹介「咀嚼と健康」  
研究トピックス「あなたの足は大丈夫？」



学校法人中村学園は、学園祖中村ハル先生が設立され、昭和28年(1953)12月24日に福岡県知事の認可を受け、翌、昭和29年(1954)4月福岡高等栄養学校を設置し、中村学園がスタートしました。昭和29年(1954)4月の福岡高等栄養学校開校学から、平成16年(2004)4月で満50年を迎えます。



# CELERY セロリ

2001  
Summer  
No.40

T E N T S

リレーエッセイ 第3回  
教育に真の「ゆとり」と「対話」を ..... ①

## 特集

学生生活に満足していますか? ..... ③  
学生生活に関する調査結果報告(学修編)

**新企画** 研究内容紹介「咀嚼と健康」 ..... ⑤  
研究トピックス「あなたの足は大丈夫？」 ..... ⑥

平成14年4月栄養科学部・人間発達学部 誕生 ..... ⑦

平成14年度入学試験 ..... ⑧

平成13年度予算 ..... ⑨

今年の目標はやはりV3  
吉田修司投手インタビュー ..... ⑪  
活躍中の福岡ダイエーホークスの吉田投手にインタビュー

図書館だより ..... ⑫  
教員の出版物

イベント&ニュース ..... ⑬

- 流通科学部特別講義
- 家政経済科講演
- ハワイ大学ツノダ 副学長特別講演
- 短期大学部ワークショップ
- 公開講座のお知らせ
- 管理栄養士国家試験合格率
- 教職員の動き
- 研究助成・受託研究等採択状況
- 平成13年度 科学研究費採択者決定
- 平成12年度 G.P.A 表彰者決定



# 教育に真の「ゆとり」と「対話」を

家政学部長 島内 博行

今年の夏も暑い。しかし室内はエアコンのおかげで爽快な別世界。家中を埋め尽くした電器製品のすべてがリモコン操作、コミュニケーションは携帯やメールで簡単にとれる。金さえあれば立派な既製品が何でも手に入る便利な世の中になったものである。

しかし、エアコンは室内を冷やす代わりに外気を暖め、リモコン操作は動かずに済む代わりに活動量を減少させ運動不足を生む。メールは相手の様子を伺いもせず思いを勝手に伝えてくる。またブラックボックス化した機器は、大人に限らず子どもたちにまで、内部の「原理的理解」より「使用法」に関心を向けさせ、創造的発想の阻害になっている。トータルで考えてみると、ゲーム理論の零和ゲーム、人類は便利さの陰で何かをなくしてしまったようである。

このように現代社会は、今後何世

紀にもわたって考えていかなばならぬ環境、エネルギー、人口、食料、情報公害、それに健康、教育等に関わる問題を生んでしまったが、その解決は一部の専門家集団に任せておけば済むような問題ではない。一人ひとりが問題を理解し、日常生活でどう対処するかを考える、つまり個人の知性が問われることになる。

「人間は理解されることによって自分を、そして相手をも理解するようになるし、人間世界をも理解するようになる」という。つまり教育における人間形成は「人間の理解」が成否を決めるということである。対象が「勉強」や「スポーツ」、そして「人間」、何であれ、ねばり強く試行錯誤を繰り返し、工夫し、熱中し、努力して初めて、「対話」が可能になり理解が生まれる。いろいろなファクターにそれぞれ「対話」が加わることで、様々な「知」

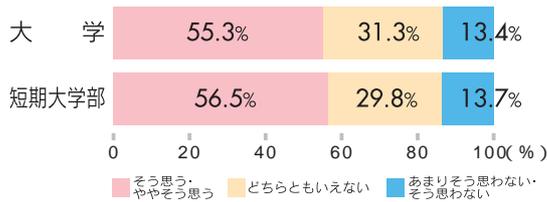
を感じ、獲得する場が創られる。「対話」なくして「学び」なし、とまではいなくても、コミュニケーションが携帯やメールで簡単に取れ、インターネットで収集した膨大な情報で自分だけの知識空間を作り上げることが、「対話」自体の崩壊につながっている。

また、相手の立場に立って「対話」するためには、双方あるいはその集団に最低限必要な共通の素地が無ければならない。ゆとりと個性化の議論が勉強を軽視する風潮を生み出し、子どもたちの知的崩壊を誘発しているような気がしてならない。極端な少数科目入試やアラカルト方式の教育によって、「対話」に必要な共通の素地が期待できるだろうか、気になるところである。

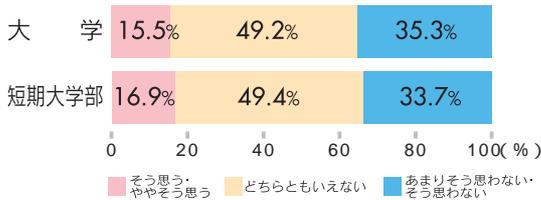
教師と学生双方が真の「ゆとり」の中で共に学び、同僚や先輩後輩にも学ぶ、そこに「人

### 3 授業内容・方法・理解

■将来役立つと思う授業が多い(表③-1)

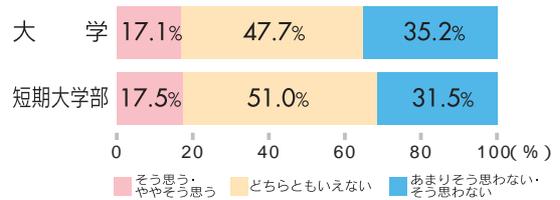


■聞いていて分かりやすい授業が多い(表③-2)



具体的な授業全般に関する理解については、表③のとおりで、「将来役立つ授業が多い」の回答が高い割合となった反面、「聞いていて分かりやすい授業が多い」や「学修方法などについて適切な助言や相談が受けやすい」は、中間的意見(どちらとも言えない)が多い結果となりました。

■学修方法などについて適切な助言や相談が受けやすい(表③-3)



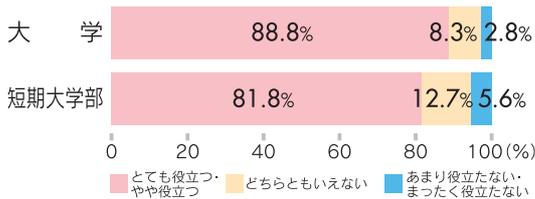
### 4 授業・教育の満足度



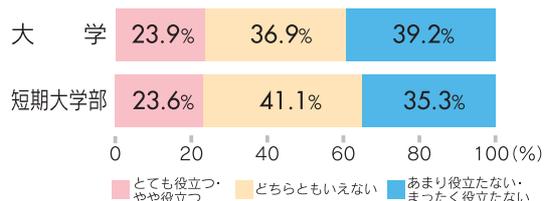
以上の結果を総括して、本学での学生生活が教育全般からどのくらい役立っているかを、表④のとおり聞きました。その結果、専門知識や技術の修得、資格取得に関しては多くの学生が役に立っていると回答していますが、国際的な視野については、あまり役立っていないとの回答がやや今後の検討課題となると思われます。

最後に本学での学生生活が、自分自身の将来を考える上で、役に立っていると回答した学生が過半数を超えており、概ね学生生活に満足していることがうかがえます。

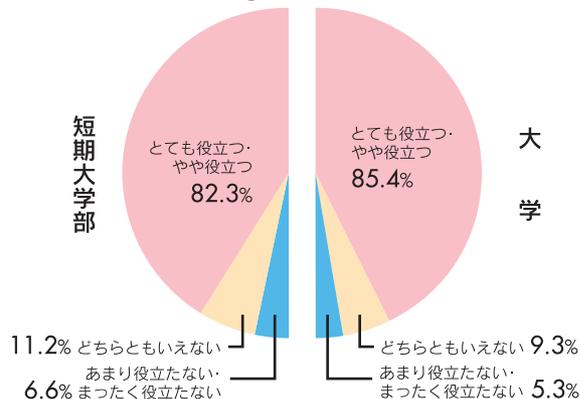
■専門知識や技術を身につける(表④-1)



■国際的な視野を持つ(表④-3)



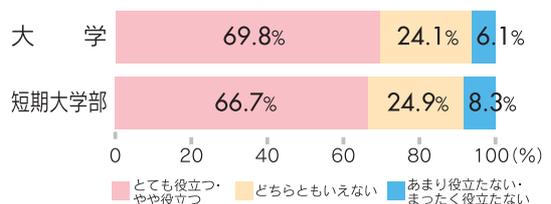
■資格を取得する(表④-2)



**本学の取組み** **中国やハワイへ研修に**  
 現在、本学が学術交流協定を結んでいる大学は、ボストン大学、上海中医薬大学、ハワイ大学リーワードコミュニティカレッジの3大学。  
 昨年度も、中国への薬膳研修、ハワイへの短期訪問など、多くの学生が参加しました。これらの大学の他にも、独自の海外語学研修等のプログラムを準備し、国際的な視野が広がるよう、体制を整えています。

**本学の取組み** **「実学」の中村**  
 中村学園の教育の根底にある「実学の精神」。本学では授業で学んだことをしっかりと知識や技術に変えて、実社会で活躍できる能力を育てます。  
 各学科では栄養士・幼稚園教諭など様々な免許資格が取得できる他、MOUS試験(ワード・エクセル)・簿記・英検などの資格にチャレンジできるよう、「資格支援講座」を開いています。

■自分の将来を考える(表④-4)



# 学生生活に満足していますか？

## 学生生活に関する調査結果報告(学修編)

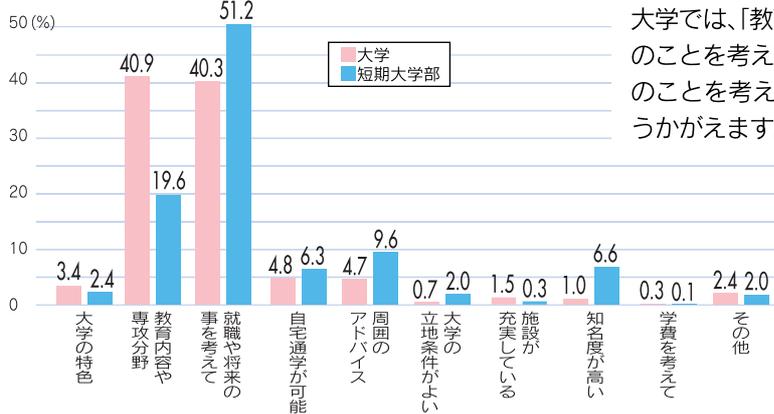
“約7割の学生が、本学での学生生活は「自分の将来を考える上で役に立つ」と回答！”

昨年実施した、学生生活に関する調査について、前号でその概要を報告しましたが、今回は、その具体的結果の内容について報告します。

今回の調査は大きく分けて、学生の学生生活に関わる実態と、学生生活の意識・満足度の二つに分かれます。そこで今回は、学生生活の意識・満足度の部分を主に教育・授業の側面から報告します。なお、誌面の都合により、今回掲載した表は、調査結果の主な部分を抽出したものです。

### 1 本学を選んだ理由

■大学を選んだ理由(表①)



学生が本学に入学した目的(理由)の最も多い回答は、大学では、「教育内容や専攻分野」が40.9%・「就職や将来のことを考えて」が40.3%、短期大学部では「就職や将来のことを考えて」が51.2%で、何れも目的意識の高さがうかがえます。



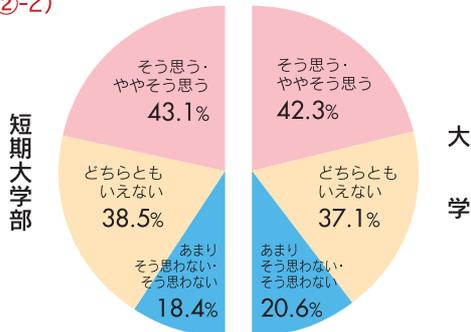
### 2 教育環境の整備について

■カリキュラムの見直しや新しいカリキュラムも取り入れている(表②-1)

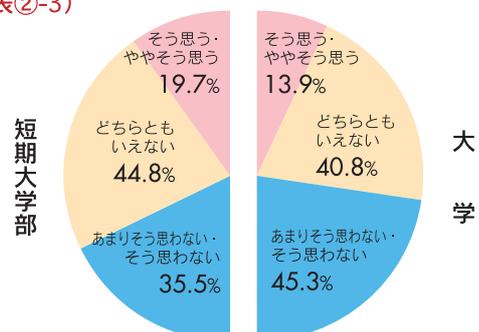


学生の高い目的意識に対して、大学の教育環境整備に関する学生の意識は、表②に示すとおりで、カリキュラムの見直しについては、肯定的な意見が多い反面、現在定期的実施している学生による授業評価の反映については、やや否定的な結果となりました。

■シラバスなど学生に必要な学修情報が十分提供されている(表②-2)



■授業評価による学生の意見が授業に反映されている(表②-3)



#### 本学の取組み 学生のバイブルシラバス

シラバスは、在学生在が履修する科目の一つひとつについて、担当教員が授業の目的・内容・授業の進め方について予め科目別に説明した資料です。本学ではこのシラバスを全学生に配り、効果的な学修ができるよう、配慮しています。



#### 本学の取組み 学生が教員を評価!

本学では、より良い授業を行うために「授業に関する学生の意見調査」を行い、学生に、授業のすすめ方、理解度、教員の熱意などを項目別に評価してもらいます。教員は、その意見・結果を授業に取り入れ、教員 学生という、双方向の授業ができるよう、努力しています。

# あなたの足は大丈夫？

## 子どもの足のアーチの退化

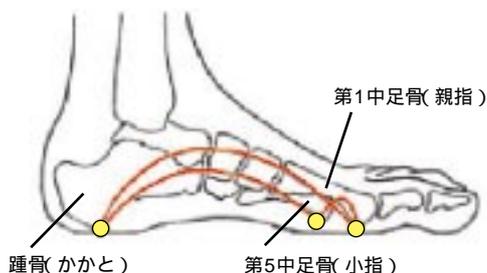
大学 家政学部 児童学科 講師 中野 裕史

最近、子どもの足のアーチの退化が社会的な関心を集めています。

足には、かかと(踵骨)、親指(第1中足骨)、小指(第5中足骨)の3つを支点として足を形づくる3つのアーチがあり、この内、「かかと」~「親指」間の縦アーチの状態が土踏まずの「ある」「なし」に関係しています。この縦アーチがしっかりしていると、ハッキリとした土踏まずになります。

また、「親指」~「小指」間の横アーチも重要で、これが弱いと開張足となって、指と指の間隙が大きくなり、足が平べったくなってしまいます。これは、ハイヒールなどのかかとの高い靴を履き、前足に負担をかけ続けるとなる症状の一つです。開張足になると、かかとから着地して親指で蹴り上げる動きが困難になり、足の裏全体で着地するようになります。そうすると着地を繰り返した部分が堅くなり、いわゆる足タコが誕生します。

足を形づくる3つのアーチ



足のアーチは3~8才の間に出来上がり、ランニングやジャンプの際にクッションのように地面からの衝撃を吸収して足にかかる負担を分散すると同時に、バネとなつてつま先のけり出しを強くして歩行をスムーズにさせています。

扁平足とは、この縦と横のアーチがなくなっている状態を指します。活発に足を使うことでアーチもしっかりしてくるのですが、活動性の減少と筋力低下によりアーチ形成不全(扁平足)となる現代っ子が増加しているのが現状です。

ところで、足のアーチの正体は、足の裏にある腱と靭帯です。これらの腱と靭帯は足の裏の全表面をおおい、かかとの骨から始まり、5本の指に付着しています。扁平足では、これらの腱と靭帯の形成が不十分であり、伸びて内側にずれています。結果、腱と靭帯に引っ張られて指が曲がってしまい、外反母

趾にもなりやすい状態になっています。残念ながら、外反母趾は、いまや成人だけのものではなく、子どもにも発生しています。

では、足のアーチが出来上がる3~8才の時期に活発に運動すれば、問題が解決するかというと必ずしもそうではありません。子ども靴にも、問題がありそうです。

子どもの足は、非常に柔らかくあつという間に変形してしまいます。靴が小さいのは論外ですが、大きすぎるのも問題です。靴が大きいと地面を蹴る瞬間に靴の中で足がズレないように、指で地面を押さえようとします。更に、足を前へ出す度に、靴がズレないように親指に力を入れて、靴の内側と摩擦を起こし、靴のズレを押さえようとします。結果、指の先端が変型してしまうというわけです。

靴売場で子どもに合うちょうど良いサイズの靴がないと、「すぐに成長するから...」と軽視し、つい大きいサイズの靴を買ってしまうアナタ、それは大きな間違いです。少しの出費をケチると、最悪の場合、整形手術というそれ以上の代償を払いかねません。

靴のサイズが合わず履き心地が悪いせいで、外へ出ることが嫌になり、運動嫌いや運動不足に陥っている...そして、扁平足に...なんてこともあるかもしれないのです。

子どもの靴の点検は、お母さんの大事な仕事です。

6歳児の足裏



ハイアーチ

ノーマルアーチ

ローアーチ(扁平足)



プロフィール

群馬大学教育学部卒業。筑波大学大学院修士課程医学研究科修了。筑波大学大学院博士課程体育科学研究科修了。修士(医科学)、博士(体育科学)

専門分野は運動生理学。発育発達期には、身体諸機能が劇的に変化する。この時期の運動量の増減が、特に神経・筋の発育発達にどのような影響を及ぼすのかについて、ヒトと実験動物を対象に、mRNAレベルからパフォーマンスレベルにわたって調べている。

# 咀嚼と健康

## 咀嚼機能を高める食物テクスチャー

大学院 栄養科学研究科 教授 古賀 美子

「噛みごたえのあるものを、よく噛む」という行為(咀嚼)は生活習慣病の予防や脳の発達・活性化など、健康との重要性が認識されるようになりました。しかし、日本では、食物のソフト化が進む食環境のもとに、歯の寿命は約50年とみられ、咀嚼機能が衰退した高齢者の人口比率は20～25%にも及んでいます。また「噛まない」子供にも、咬合力の弱さが問題となっています。

口腔では、咀嚼開始と同時に、食物のテクスチャー(物性:かたさ、弾力性などの物理的性質)を知覚し、その物性に応じた咀嚼運動が無意識のうちに始まります。咀嚼によって生じる食物からの触・圧刺激は歯根膜や咀嚼筋中の筋紡錘で感受され、それが三叉神経の伝達など咀嚼システムに対する導入となります。「健康に良い咀嚼」は、これら感覚受容器を十分に刺激し、咀嚼機能を高める物性を有する食物を選び、よく噛むことが肝要です。

そのような食物を選択するため、青年の咀嚼筋活動量と食物物性の関連を調査したので、一部を紹介します。本学女子学生(18～25歳、51名)を被験者とし、異なる特性を有する被験食物(ピーナッツ、かまぼこ、ごぼう(含め煮)、味付たこ、白米飯、ポークチャップ、たくあん、玄米飯、するめ)に関し、テクスチャー計測は古賀らの報告(中村学園研究紀要 第33号)に準じました。また筋電図の測定は九大院・歯・口腔保健推進学講座の指導によりました。

咀嚼回数は図のストロークの数、また、総最大振幅比は算定式のとおり、側頭筋および咬筋のそれぞれにおいて、被験食物咀嚼時の各ストロークの最大振幅値の比に関する総和を示します。他方、日常よく摂食される121種の食物の物性を測定し、因子分析および単回帰分析から、次の成績を得ました。

- 咀嚼回数(中央値)は21.5(ピーナッツ)～54.5回(するめ)であり、また、総最大振幅比(平均値)は側頭筋では2353.8(ピーナッツ)～6278.0(するめ)、咬筋では1552.8(かまぼこ)～4644.9(するめ)であった。咀嚼回数と総最大振幅比との間には高い正の相関が得られ、咀嚼回数を増すことを意識して食べる。
- 咀嚼回数は95%信頼区間を外れた被験者が多く、また総最大振幅比における変動係数は0.44(するめ)以上といずれの被験食物においても、個人差が大きいことから、幼児期より、よく噛む習慣をつける。
- 咀嚼性を変数とした総最大振幅比の予測値が高い食物(側頭筋3500以上、咬筋3000以上)を特性ごとにみると、ガム

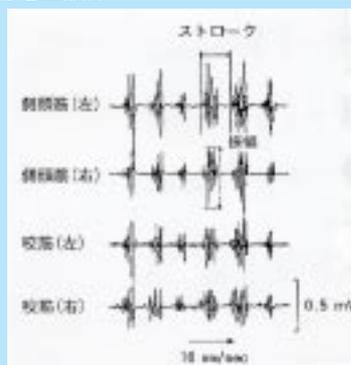
性ではするめ、弾力性ではいか(生・茹で)、フランスパン、食パン、グミキャンディ、ステーキ、味付たこ、歯切れよさではたけのこ(茹で)、たくあん、パインアップル、破砕性ではクッキー、おこし、付着性では赤飯などがあつた。

これらに類似の物性を有するものを、食事にとり入れ40回は噛むことを必要とします。ちなみに、女子学生が好むカレー、ハンバーグ、スパゲティなどは、咀嚼回数が少ないメニューに該当しております。

他方、咀嚼に関する筋電図学的手法は高齢者用の食品開発、食事においても、さらに必要になると思われます。

本研究は(財)すかいらーくフードサイエンス研究所の助成によりました。

### 筋電図波形



### 総最大振幅比の算定式

$$Xi = \left( \sum_{j=1}^n Zi/Y \right) \times 100$$

Xi: 総最大振幅比  
Zi: 各ストロークの最大振幅値  
(i: 9種の被験食物)  
(j: ストローク)  
Y: Ziの最大値

### ■プロフィール

熊本女子大学文家政学部卒業。農学博士。専門分野 食品学・食品物性。近年の研究テーマ(Ⅰ)環境保全を目的とした食品製造副産物の有効利用に関するもの(1)改質乳清蛋白質の乳化特性と耐熱性クリーム代替品への活用(2)血漿蛋白質の異臭成分の同定および乳化液状ドレッシングの調製(Ⅱ)咀嚼と健康における咀嚼筋活動量に関するもの(1)幼児および青年の総最大振幅比の比較(2)食物物性からみた咀嚼評価および食事(咀嚼)指導。

## 平成14年度 入学試験は次のとおりです

平成14年度 入学試験の募集人員、日程及び選考は下記の通りです。出願資格など詳細は入試課までお問い合わせ下さい。

### 栄養科学部・人間発達学部

募集学部・学科・専攻・入学定員・募集人員

学部	学科	専攻	入学定員	推薦入学選考募集人員		試験入学選考募集人員
				公募制	併設高校	
栄養科学部	栄養科学科	—	200名	70名	30名	100名
人間発達学部	人間発達学科	幼児発達学専攻	100名	40名	10名	50名
		児童発達学専攻	50名	18名	7名	25名

#### 日程及び選考

##### 推薦入学選考

【出願期間】平成13年11月1日(木)～11月9日(金)  
 【選考日】平成13年11月16日(金)  
 【選考科目】1. 小論文 10:00～11:30(90分)  
 2. 面接 12:30～  
 【選考場】本学(福岡)  
 【選考方法】調査書・小論文・面接による総合評価とする。  
 【合格者発表】平成13年11月27日(火)

##### 試験入学選考

【出願期間】平成14年1月7日(月)～1月25日(金) ※〔栄養科学科〕  
 ・選択科目〔数学I・II・数学A(数と式のみ)、化学IB、生物IBの中から1科目を選択〕  
 【試験日】平成14年2月1日(金) 〔人間発達学科〕  
 ・選択科目〔数学I・II・数学A(数と式のみ)、化学IB、生物IB、地理B、日本史B、世界史Bの中から1科目を選択〕  
 【試験科目】1. 国語 10:00～11:00(60分)  
 2. 英語 11:45～12:45(60分)  
 3. 選択科目 13:45～14:45(60分)※  
 【試験場】本学(福岡)・広島・宮崎・鹿児島  
 【選考方法】3科目の合計得点(各科目100点、300点満点)による。  
 【合格者発表】平成14年2月9日(土)

### 流通科学部

募集学科・入学定員・募集人員

学 科	入学定員	推薦入学選考募集人員			試験入学選考募集人員	外国人留学生募集人員
		公募制	併設高校	指定校		
【推薦】	95名	20名	30名	45名	—	—
【前期】	75名	—	—	—	75名	—
【後期】	10名	—	—	—	10名	—
【留学生】	10名	—	—	—	—	10名

#### 日程及び選考

##### 推薦入学選考

【出願期間】平成13年11月1日(木)～11月9日(金)  
 【選考日】平成13年11月16日(金)  
 【選考科目】1. 小論文 10:00～11:30(90分) 2. 面接 12:30～  
 【選考場】本学(福岡)  
 【選考方法】調査書・小論文・面接による総合評価とする。  
 【合格者発表】平成13年11月27日(火)

##### 試験入学選考

【出願期間】前期:平成14年1月7日(月)～1月25日(金)  
 後期:平成14年2月25日(月)～3月7日(木)  
 【試験日】前期:平成14年2月2日(土) 後期:平成14年3月12日(火)  
 【試験科目】選択科目 10:00～12:00(120分)※  
 【試験場】前期:本学(福岡)・広島・宮崎・鹿児島 後期:本学(福岡)  
 【選考方法】2科目の合計得点(各科目100点、200点満点)による。  
 【合格者発表】前期:平成14年2月9日(土) 後期:平成14年3月16日(土)  
 ※選択科目一下記の5教科から2科目を選択すること  
 (同一教科から2科目の選択はできない)  
 ・国語〔国語I・II(漢文を除く)〕  
 ・英語〔英語I・II〕  
 ・数学〔数学I・II・数学A(数と式のみ)、簿記・会計〕  
 ・理科〔化学IB、生物IB〕  
 ・地理歴史公民〔地理B、日本史B、世界史B、現代社会〕

### 短期大学部

募集科・入学定員・募集人員

科	入学定員	推薦入学選考募集人員				試験入学選考募集人員
		公募制	併設高校	指定校	自己推薦制	
食物栄養科	150名	94名	16名	—	—	40名
家政経済科	190名	10名	30名	120名	10名	20名
幼児教育科	150名	90名	20名	—	—	40名

#### 日程及び選考

##### 推薦入学選考

【出願期間】平成13年11月1日(木)～11月9日(金)  
 【選考日】平成13年11月17日(土)  
 【選考科目】1. 小論文 10:00～11:30(90分) 2. 面接 12:30～  
 【選考場】本学(福岡)  
 【選考方法】調査書・小論文・面接による総合評価とする。  
 【合格者発表】平成13年11月27日(火)

##### 試験入学選考

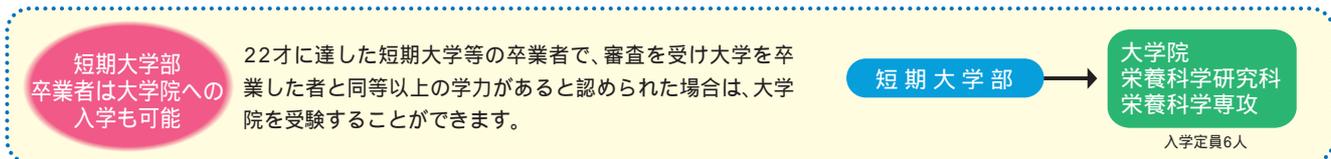
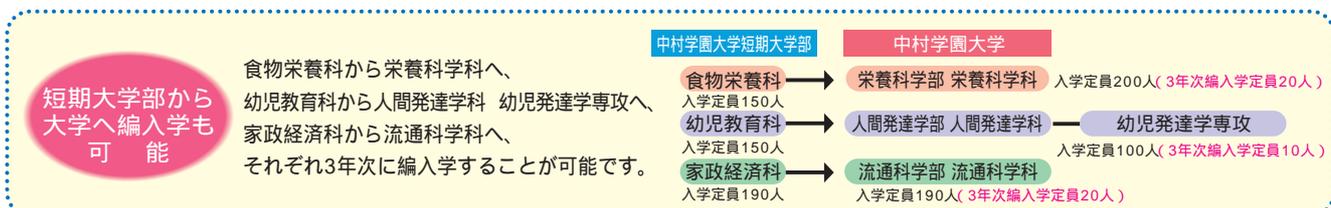
【出願期間】平成14年1月7日(月)～1月25日(金)  
 【試験日】平成14年2月3日(日)  
 【試験科目】1. 英語 10:00～11:00(60分) 全科必須  
 2. 国語 11:45～12:45(60分) 家政経済科・幼児教育科必須  
 選択科目 11:45～12:45(60分) 食物栄養科のみ※  
 【試験場】本学(福岡)  
 【選考方法】2科目の合計得点(各科目100点、200点満点)による。  
 【合格者発表】平成14年2月9日(土)  
 ※国語I・II(古文、漢文を除く)、生物IB、化学IBから1科目選択

外国人留学生、帰国子女の入学試験の実施については別に定めます。詳細は入試課(TEL)092-851-2531までお問い合わせください。

## 平成14年4月 栄養科学部・人間発達学部 誕生

中村学園大学では、現在の家政学部(食物栄養学科・児童学科)を改組し、平成14年4月から新たに「栄養科学部」「人間発達学部」が誕生します。本学では、本年4月及び7月に大学家政学部の改組に係る設置認可申請書並びに寄附行為変更認可申請書を文部科学省へ提出し、8月に正式に認可を受けました。新しい学部の内容は、下記のとおりとなっており、今後、各学部で積極的に斬新な教育研究活動を展開していくことになります。

学部	栄養科学部	人間発達学部
学科	<b>栄養科学科</b> (現 家政学部食物栄養学科)	<b>人間発達学科</b> (現 家政学部児童学科)
学べる内容	<b>人間栄養に関するより高度な知識と技術を備えた管理栄養士を育てます。</b> 人体のしくみとはたらき、疾病の成因、病態、治療の方法と栄養管理の方法、さらに高齢化社会に対応した健康増進のための栄養と運動、ライフステージに即した栄養と健康科学などを学習します。「食」を、科学的、実践的視点でさまざまなアングルから学び、栄養学に医学的知識を併せ持った、より専門性の高い管理栄養士をめざしていきます。	<b>乳幼児に関する専門的な知識と技能とを備えた人材、保育者を養成します。</b> 乳幼児の発達と発達援助に関して総合的に学びます。特に、幼稚園や保育所における保育に関しては、その内容と方法について具体的に学習します。さらに、優れた社会人として生きていくために、人間の発達に関する学問を中心として、自然、社会、文化など幅広い教養を身につけます。
	<b>児童・幼児に関する専門的な知識と技能とを備えた人材、教育者を養成します。</b> 小学校児童及び幼児の発達と発達援助に関して総合的に学びます。特に、小学校や幼稚園における教育・保育に関しては、その内容と方法について具体的に学習します。さらに、優れた社会人として生きていくために、人間の発達に関する学問を中心として、自然、社会、文化など幅広い教養を身につけます。	
学びの特徴	<b>[臨床・福祉コース]</b> 栄養学的知識と医学的知識を併せ持ち、臨床・介護福祉の場で栄養管理の面から医療に貢献できる人材を育成します。 <b>[健康増進コース]</b> 保健・福祉の分野で、栄養・運動の面から生活習慣病予防の担い手として力を発揮できるエキスパートを養成します。 <b>[食品科学コース]</b> 食品会社や研究所、食品流通のフィールドにおいて、食品の開発、加工、供給に活躍するプロフェッショナルを育てます。 <b>[生活科学コース]</b> 豊かな教養と指導力、人間性、家庭教育の技術を兼ね備え、健康づくりを食生活からサポートできる人材を養成します。	<b>乳幼児期の子どもを、人間の発達という観点からとらえて、深く学んでいきます。</b> 人間発達基礎論、人間発達論、運動発達論、発達相談などの学部共通の特徴的な科目や、発達援助論、幼稚園の保育内容等について学習します。小グループによる実習や演習、ゼミなどにも力を注ぎ、教養と実践力を磨きます。また、幼稚園、保育所、施設などにおける学外実習も行います。
	<b>学童期・幼児期の子どもを、人間の発達という観点からとらえて、深く学んでいきます。</b> 人間発達基礎論、人間発達論、運動発達論、発達相談などの学部共通の特徴的な科目や、教育課程研究、小学校の各教科教育法などについて学習します。小グループによる実習や演習、ゼミなどにも力を注ぎ、教養と指導力を磨きます。また、小学校、幼稚園における学外実習も行います。	
予想される進路	<b>[臨床・福祉コース]</b> 病院の医療チームの一員として。 <b>[健康増進コース]</b> 保健所、福祉施設(保育所、老人ホームなど)各市町村、学校、企業、社員食堂などへ。 <b>[食品科学コース]</b> 大学の研究室、食品会社の研究室・営業・販促、外食産業のコーディネーター、消費者センター等に。 <b>[生活科学コース]</b> 中学・高校の家庭科教諭等に。	<b>幼稚園や保育所以外にも就職先は広がっています。</b> 幼稚園教諭や保育士になる学生が多い一方で、福祉施設の職員、一般企業(事務系)にも就職しています。
	<b>教諭はもちろん、企業・団体の事務職への道もあります。</b> 卒業生の多くが小学校や幼稚園の教諭として活躍。また企業、団体、公務員など事務系の職種にも就職しています。	
取得免許・資格	<b>管理栄養士国家試験受験資格、教員免許、フードスペシャリスト等の資格を取得できます。</b> 栄養士免許 管理栄養士国家試験受験資格 高等学校教諭1種免許状(家庭) 中学校教諭1種免許状(家庭) 食品衛生監視員資格(任用) 食品衛生管理者資格(任用) フードスペシャリスト資格	<b>幼稚園教諭免許と保育士資格が取得できます。</b> 幼稚園教諭1種免許状 保育士資格
<b>小学校教諭と幼稚園教諭の免許が取得できます。</b> 小学校教諭1種免許状 幼稚園教諭1種免許状		



収入の部では、中学校の志願者数の減少により、納付金収入や手数料収入の減となります。本年度は、補助金のうち国庫補助金への申請計画がなく、減額計上となります。

支出の部では、学校案内や見学会案内広告費等の生徒募集強化のための費用を計上しました。管理の面では、教務室・体育館防水工事や照明器具取替工事等教育環境を整備します。

「施設設備関係」では

- ・会議室兼広報室設置工事
- ・応接室設置工事
- ・グラウンド整備工事
- ・第二体育館建築設計費

業計画に基づき、施設設備の充実を図ります。

収入の部では、中学校の生徒数の減少により、納付金収入、補助金収入の減額計上となります。

支出の部では、ニュージーランド特待留学生奨学金や教育改革推進のための外部支援団体委託費を計上しました。

生徒募集関係ではダイレクトメール料や広報セミナー費等の費用を計上し、生徒募集の強化を図ります。

「施設設備関係」では

体育館付設シャワー室の設置

### 平成13年度消費収支予算書

平成13年4月1日から平成14年3月31日まで

(単位：千円)

消費収入の部			
科 目	13年度予算額	前年度予算額	増減( )
1 学 生 生 徒 等 納 付 金	4,574,150	4,518,340	55,810
2 手 数 料	170,540	180,410	9,870
3 寄 付 金	17,480	28,670	11,190
4 補 助 金	1,108,650	1,168,160	59,510
5 資 産 運 用 収 入	40,890	53,880	12,990
6 事 業 収 入	222,130	263,970	41,840
7 雑 収 入	115,390	81,590	33,800
帰 属 収 入 合 計	6,249,230	6,295,020	45,790
基 本 金 組 入 額 合 計	3,785,590	493,110	3,292,480
消 費 収 入 の 部 合 計	2,463,640	5,801,910	3,338,270

(単位：千円)

消費支出の部			
科 目	13年度予算額	前年度予算額	増減( )
1 人 件 費	3,886,950	3,659,310	227,640
( 退 職 給 与 引 当 金 繰 入 額 )	( 141,110 )	( 113,060 )	( 28,050 )
2 教 育 研 究 経 費	1,434,530	1,478,830	44,300
( 減 価 償 却 額 )	( 458,980 )	( 455,990 )	( 2,990 )
3 管 理 経 費	518,770	584,360	65,590
( 減 価 償 却 額 )	( 73,980 )	( 73,760 )	( 220 )
4 借 入 金 等 利 息	17,270	21,520	4,250
5 資 産 処 分 差 額	0	8,940	8,940
[ 予 備 費 ]	17,900	17,900	0
消 費 収 支 の 部 合 計	5,875,420	5,770,860	104,560
当 年 度 消 費 収 入 超 過 額	-	31,050	
当 年 度 消 費 支 出 超 過 額	3,411,780	-	
前 年 度 繰 越 消 費 支 出 超 過 額	558,590	589,640	
翌 年 度 繰 越 消 費 支 出 超 過 額	3,970,370	558,590	

## 平成十三年度 予算

平成十三年度の予算については、去る三月十六日の評議員会及び三月二十一日の理事会において承認されました。

予算編成の基本方針は教育と経営のバランスを図り、学園全体としてより一層財政の健全化を目指すことです。

中期総合計画の見直しに基づき平成十三年度、各学校の教育・研究及び学校運営に則した予算編成を行いました。

各学校の予算の概要は次のとおりです。

### 「大学院・大学・短期大学部」

収入の部では、流通科学部は開設一年目となり、大学の学生数は増、短期大学の学生数は減少に伴い、納付金は一・二%微増にとどまりました。補助金は流通科学部の完成年度の翌年平成十六年度より交付となる為減額となり、収入合計は前年度とほぼ横ばいとなります。

支出の部では、流通科学部の年次計画に伴う新任者の人件費増や情報処理業務委託費、家政学部の改組転換にかかる諸費用を計上しました。

- 施設設備関係では
  - ・校地取得費用
  - ・中央南館一、二階の一部の実習室を内装全面改修及び空調設備工事

### 「女子中学校・高等学校」

- ・中央本館二～四階の一部の実験室を 内装全面改修及び空調設備工事
  - ・西二号館トイレ改修
  - ・第二体育館新築工事
  - ・中央本館、中央南館の改修に伴う調理実習台、実験台の取替
  - ・固定机、椅子(四一五R)講義室へ取替
  - ・情報処理センター端末室の改造
- 等学生へのサービス推進と共に教育環境を整備します。

## 平成13年度資金収支予算書

平成13年4月1日から平成14年3月31日まで

(単位：千円)

収入の部			
科目	13年度予算額	前年度予算額	増減( )
1 学生生徒等納付金収入	4,574,150	4,518,340	55,810
2 手数料収入	170,540	180,410	9,870
3 寄付金収入	13,760	24,110	10,350
4 補助金収入	1,108,650	1,168,160	59,510
5 資産運用収入	40,890	53,880	12,990
6 事業収入	222,130	263,970	41,840
7 雑収入	115,390	81,590	33,800
8 前受金収入	1,061,910	1,066,370	4,460
9 その他収入	284,390	339,230	54,840
10 資金収入調整勘定	1,182,560	1,203,200	20,640
前年度繰越支払資金	6,579,840	6,044,500	535,340
収入の部合計	12,989,090	12,537,360	451,730

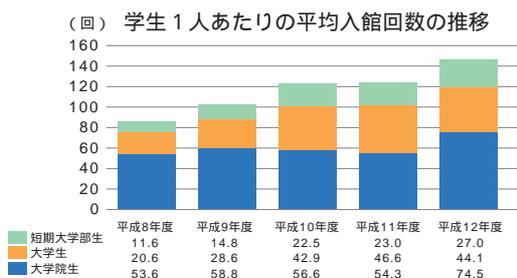
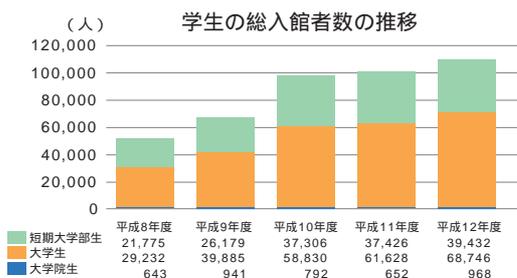
(単位：千円)

支出の部			
科目	13年度予算額	前年度予算額	増減( )
1 人件費支出	3,823,420	3,575,910	247,510
2 教育研究経費支出	975,550	1,022,840	47,290
3 管理経費支出	444,790	510,600	65,810
4 借入金等利息支出	17,270	21,520	4,250
5 借入金等返済支出	92,210	212,210	120,000
6 施設関係支用支出	3,467,740	107,230	3,360,510
7 設備関係支用支出	199,200	190,300	8,900
8 資産運用支用支出	26,460	34,800	8,340
9 その他支用支出	333,650	381,600	47,950
10 資金支用調整勘定	17,900	17,900	0
次年度繰越支払資金	3,746,520	6,579,840	2,833,320
支出の部合計	12,989,090	12,537,360	451,730

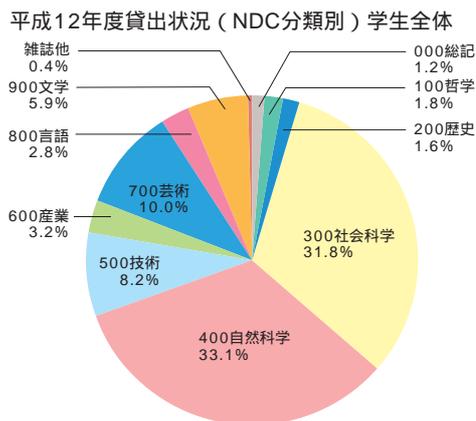
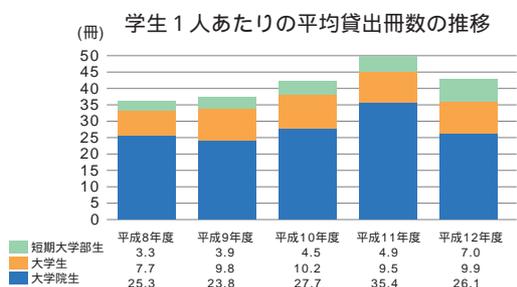
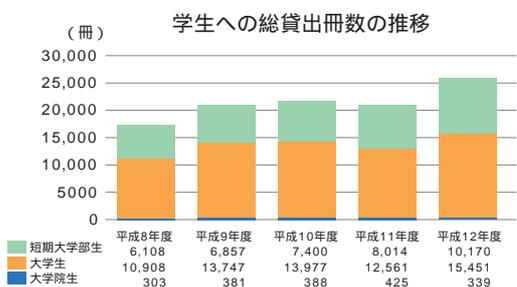
## 平成12年度 図書館利用状況について

図書館では、平成9年度から入・退館（ブックディテクション）システムを導入、学内LANへのOPAC提供など電算化による利用環境の整備を行いました。また、平成12年7月からの利用時間の拡大（20:00までの延長開館の実施）などにより、以下のように入館者が増加し続けています。今後とも（1）学習図書館として、（2）研究図書館として、（3）保存図書館として、利用活性化に取り組んでいきます。

### 1. 入館状況（平成8年度～平成12年度の推移）



### 2. 貸出状況（平成8年度～平成12年度の推移）



### 教員の出版物

著書	著者	発行	発行月
食品の低温流通ハンドブック	太田 英明 共著 家政学部/食物栄養学科/教授	サイエンスフォーラム	平成13年1月
NEW 給食管理	伊藤 和枝 編著 家政学部/食物栄養学科/教授	医歯薬出版	平成13年3月
健康支援学入門	伊藤 和枝 共著 家政学部/食物栄養学科/教授	北大路書房	平成13年4月
デilight	中谷 安男 共著 短期大学部/家政経済科/助教授	スクリーン・プレイ	平成13年5月

著者は、本学教員のみ記載

### 最新情報

#### 岩波文庫 文庫板（新 赤版）

- |                  |         |
|------------------|---------|
| 724.『偶然性と運命』     | 木田 元 著  |
| 725.『戦後アジアと日本企業』 | 小林 英夫 著 |
| 726.『公益法人』       | 北沢 栄 著  |
| 727.『四国遍路』       | 辰濃 和男 著 |
| 728.『ヒトゲム』       | 榊 佳之 著  |

恋人たちはなぜ、偶然にすぎない出逢いに「運命」を感じるのか。その瞬間、二人の内面では何が起きているのか。この問いを手がかりに、ショーベンハウアー、ニーチェ、ドストエフスキー、ヤスパース、ハイデガー、丸鬼周造ら、近代理性主義の克服をめざした思想家がくりかえし思索のテーマとしてきた「偶然性」と「運命」の問題に迫る。（『偶然性と運命』より）



#### 障害とともに生きる 第1期 全10巻 一番ヶ瀬 康子 監修

- |               |         |
|---------------|---------|
| ①『光は闇より』      | 岩橋 武夫 著 |
| ②『この命ある限り』    | 玉木 愛子 著 |
| ③『それでもぼくは走る』  | 永井 恒 著  |
| ④『妻吉自叙伝 堀江物語』 | 大石 順教 著 |
| ⑤『足のない旅』      | 香川 紘子 著 |

このシリーズはハンディをより重く持つ人たちが、ハンディをハンディと考えず自分の得意な面を伸ばしていった人生を自ら書き記したものです。どれも私たちにいっぱい元気を与えてくれるはず。



# 今年の目標はやはりV3、 そして日本一奪回です。

地元の期待を背負い、福岡ダイエーホークスは、V3・日本一奪回をめざして激しい首位争いを繰り広げています。今回、中継ぎの主力 吉田修司投手に、勝利へのプロ意識やその横顔など、お話しを伺いました。

**梅田** 登板のときの感覚って、どんなものですか？そして今年の目標は？

**吉田** 試合半ば、中継ぎとしてマウンドに登りますが、イニング数などを自分で予想し、投球ペースの配分に常に気を配っています。あらかじめペースの指示があるわけでもないので、次の回も投げることを前提に配分しなければなりません。今シーズン、延長12回まで投げたこともありましたが、1点とられたら負けというプレッシャーと戦いながらの投球でした。

今年のチームの目標はやはりV3、そして日本一奪回です。個人的には、今シーズンが終わるまで一軍で活躍することが目標。投げる試合で少しでも自責点を減らす、失点を減らすなど、投手としての自分の仕事をきっちり完了させていきたいです。小さな努力を積み重ねることにより、チーム目標めざして少しでも力になっていきたいと思っています。

**梅田** 子どもの頃からプロ選手をめざしていましたか？

**吉田** 日曜日に野球をする父に連れられてグラウンドの脇でボールと戯れる幼年時代を過ごしました。僕が本格的に野球を始めたのは、中学生の頃です。

**理事長** 吉田投手はお酒を飲みませんが、

ストレス解消法は？

**吉田** お酒が飲めれば楽だろうと思うことはあります。ストレス解消のポイントは、切り替えを早くすることです。夜12時を過ぎたら、新しい日付になります。前の日のことは忘れて、新しく気持ちを切り替えようと思いますね。

**理事長** 監督やコーチなど、将来目指すものはありますか？

**吉田** コーチを目指すことは考えます。しかし試合中の選手に対するケアをはじめ、選手の気持ちをくみ取ることができなければならない大役で、僕にはまだまだ無理です。ブルペンでもらされる選手のグチ全てを受けとめる器になれるかどうかが問題です。

**梅田** 福岡のファンは熱狂的でしょう。故郷と比べていかがですか？

**吉田** 故郷の名古屋と比べることはできませんが、中日を愛する名古屋人、ダイエーを愛する福岡人と言えるように、熱狂的な球団ファンがいる地域として二つの都市はよく似ています。特に現在、地域での盛り上がりという点では福岡が一番。いつも温かい応援をくれるこの街は、ダイエー

ーの選手たちにとっても、住みよい所なのではないでしょうか。

地域に明るい話題をもたらし、人々の暮らしを楽しくしていくためにも、試合に勝ちたいと思いますね。

**梅田** 本学の学生に向けて、メッセージをお願いします。

**吉田** 学生の本分、勉強を大切に。僕の場合、家に帰ってまで勉強したことはありませんが、ひと授業ひと授業を一生懸命に受けました。授業中に寝たことはありません。授業では勉強に集中し、それが終わったら自分のやりたいことに時間を使うのです。僕にとってやりたいことは野球で、それを強く思っていました。

もしこの頃に強い思いを持っていなかったら、投手としての今の自分はないのかもしれないと思いますね。学生の頃だからこそ抱ける思い、得られる経験は貴重なものです。ぜひ今の日々を大切に、多くのこ



福岡ダイエーホークス 吉田 修司 投手

愛知県出身。北海道拓殖銀行を経て、1988年ドラフト1位で読売ジャイアンツへ入団。1994年より福岡ダイエーホークスに移籍。

・インタビューア/「よっさん会」会長 中村 量一 理事長

・インタビューア/流通科学部2年 梅田 佳奈さん



吉田修司投手後援会「よっさん会」

15年前、福岡青年会議所が、日本に12しかない資源を求めて「親子で见たい新球団」のキャッチコピーで球団誘致運動を始めました。本学園の理事長は、当時、福岡青年会議所の理事長を務めており、それから3年後、ダイエーが南海ホークスを買収して、福岡ダイエーホークスが誕生。吉田修司投手の後援会「よっさん会」は、今年発足しました。現在入会者は146名あり、激励会や、福岡ドーム応援観戦ツアーなど企画し、吉田投手を応援しています。

## 平成13年度科学研究費補助対象研究が決定

文部科学省から交付される平成13年度の科学研究費補助対象研究が、次のとおり決定した。  
(平成12年度からの継続分は除く)

基本研究	名 前	研究課題名	補助金交付額
基盤研究 (CⅡ)	増田 隆 (短期大学部 幼児教育科 講師)	日本人児童の身体組成推定式の開発	160万円
奨励研究 (A)	中野 裕史 (家政学部 児童学科 講師)	神経栄養因子とその受容体の 発現様態に及ぼす運動の影響	190万円
	石井 利直 (家政学部 食物栄養学科 助手)	新規非熱処理法を用いた液状食品の高品位殺菌 ーパルス電界殺菌処理法の特性評価ー	80万円
	田中 美鈴 (家政学部 食物栄養学科 助手)	若年女性骨指標変化に関わる因子 ー特に女性ホルモン・骨代謝マーカーについてー	130万円
	馬場 良子 (家政学部 食物栄養学科 助手)	母体内の食物アレルギーがどのようにして 新生児の消化管上皮細胞を通過するか?	80万円
	土橋 治子 (流通科学部 流通科学科 助手)	消費者のパラエティ・シーキング行動に関する 分析枠組みの構築とその経験的研究	120万円

## G.P.A 表彰者決定!!

平成12年度の、G.P.A(グレイド・ポイント・アベレイジ)表彰者が決定し、大学29名、短期大学部12名が5月15日の学園創立記念式典で、表彰状と記念品が授与された。表彰者は次のとおり。

【大学 家政学部】	児童教育学専攻
食物栄養学科	(2年) 塩足 和代・鈴木 喜子
食物栄養学専攻	(3年) 森廣 真佐子・中河原 幸子・古後 衣美子
(2年) 該当無し	(4年) 江頭 直子・塚本 和代・高野 裕美
(3年) 野本 菜実絵・井上 望	【流通科学部】
(4年) 中原 麻美子・山本 明子	流通科学科
管理栄養士専攻	(2年) 才野 綾子・中畑 麗子・田中 沙織・竹本 恵美
(2年) 大曲 満沙	【短期大学部】
(3年) 代 由紀・中村 愛・大木 夏子	食物栄養科
(4年) 井芹 聖子・迫田 尚子・山尾 悦子	(2年) 矢吹 由佳・山田 圭子・宇都宮 久弥・小倉 明子
児童学科	家政経済科
児童学専攻	(2年) 奈須 まどか・松尾 優美子・山口 祐子・小豆 理恵
(2年) 林 希・足立 有紗	幼児教育科
(3年) 仲西 智子・高橋 里奈	(2年) 志茂 由佳梨・荒木 聖子・高山 麻実・河本 のぞみ
(4年) 森山 美智江・雲井 和子	

### G.P.A 表彰制度とは?

①G.P.(グレイド・ポイント)  
学生の成績は、優・良・可・不可として評価されます。G.P.とは、この評価を(優4点・良3点・可2点・不可0点)に点数化したものです。

②G.P.A(グレイド・ポイント・アベレイジ)  
前年度の各科目のG.P.に科目の単位数を乗じて得た値の合計を、全履修登録科目の合計単位数で除して得た値。

③G.P.A 表彰制度  
昨年1年間の学業成績のG.P.Aが3.0以上の者で最も高かった者を表彰するものです。

### 教職員の動き

新任  
(平成13年5月1日付)  
セミナーハウス「ほくさん」労務職員



唐川 清宅



唐川 玲子

## 研究助成・受託研究等採択状況

経済産業省全国中小企業団体中央会  
平成13年度新規成長産業連携支援事業  
「健康増進に有効な機能性食品の商品の研究・開発」

事業総額 571万円

コーディネーター

三成 由美 教授(短期大学部 食物栄養科)  
徳井 教孝 氏(産業医科大学 講師)



企業経営において、社会のニーズに対応した斬新な視点での「食」の検討が迫られている。そこで、現在、予防食・健康食品の開発に取り組んでいる県内各企業を対象に国民の健康増進、生活の質の向上に寄与できる「薬膳」の開発支援を行う。薬膳に使う食材は福岡県産の食材と食療中薬であり、中国医学の基礎理念に基づき、西洋医学、栄養学の成果も取り入れ、病気の予防や健康増進に大いに活用することができるものである。事業初期は、薬食同源を基本にした食の研究をしている2名(含む人的ネットワーク)が中心となるが、それ以降も大学の薬膳研究室で保有する研究成果等を積極的に情報公開し、さらに、企業間相互の連携や外部研究機関との引き合わせを推進することによって予防食・健康食品の開発支援を行う。

地域産学官連携技術開発事業(委託事業)  
「乾燥オカラの食用利用」

交付金額 50万円

代表研究者

三成 由美 教授(短期大学部 食物栄養科)

共同研究者

今井 克己 助教授(短期大学部 食物栄養科)

農林水産省及び県を中心に地域産学官連携技術開発事業が行われている。福岡県食品産業協議会において、県産農産物を活用した食品開発や有機産業廃棄物の減量化が検討されている。本年度は「乾燥オカラの食用利用」がテーマで有機産業廃棄物である「オカラ」をリサイクルし、資源・環境問題の解決に寄与するとともに、豆腐やオカラの消費拡大を図ることを目的に実施される。

本事業において、福岡県食品産業協議会技術開発推進委員会の委員及びオカラ開発研究会の委員として、「オカラ」の機能性評価、「オカラ」を利用した食品の開発支援を行う。研究室の福本あずさ副手とゼミの学生と一緒に、農林水産省の「優良食品」を目指して、夢と希望に燃えて事業に取り組んでいる。

全国農業協同組合連合会  
「沖縄県シイクワシャー評価試験」  
(受託研究)

交付金額 315万円

代表研究者

太田 英明 教授(家政学部 食物栄養学科)

共同研究者

伊藤 和枝 教授(家政学部 食物栄養学科)

石井 利直 助手(家政学部 食物栄養学科)

古賀 里利子 助手(家政学部 食物栄養学科)



沖縄産カンキツであるシイクワシャーには、種子中に発ガン抑制成分としてリモネイド配糖体が高濃度含まれること、さらに果皮中には最近、発ガン抑制効果が確認され、特徴的な構造をもつポリメトキシフラボノイドが多く含有されていることが明らかになった。また、本カンキツが平均寿命の最も高い沖縄県でも、特に長寿村で知られる大宜味村を中心とする北部地区で生産されていることから生理機能性成分豊富な食品素材としても期待されている。このため、本カンキツの生育・加工過程における上記成分の消長を明らかにし、本カンキツを用いた加工品開発の基礎資料に供すること、併せて、その果皮、果肉から調製された加工品素材に関して、食管理下でヒトの脂質、糖代謝への影響を調査する。

### 訃報



高良 竹美 氏  
(初代吉岐幼稚園園長)  
7月10日午前10時10分、  
腎不全のため逝去、82歳  
だった。

葬儀は、7月12日飛鳥会館(福岡市南区)でしめやかに執り行なわれた。



柳沢 孝 教授  
(流通科学部)  
7月23日午前4時20分、心  
不全のため逝去、66歳だ  
った。

葬儀は7月27日、おりょう会館(神奈川  
県横須賀市)で、しめやかに執り行なわれた。



5/25 ハワイ大学副学長特別講演

公立短期大学会議の招聘で来日中の、ジョイスS.ツノダ博士に講演「コミュニティカレッジ(CC)高等教育におけるその役割と展望」をお願いした。ハワイ大学副学長、ハワイ大学CC7校の総長としてCCの発展に貢献してこられた先生の、年齢、学歴制限なしの無試験入学、能力、進路別の多様な過程の土日夜間にわたる提供、4年大に編入学、また逆に4年大から転学受入れなど、CCの高等教育の底辺の拡大及び調整に果たしている役割を誇るお話は、大変興味深い内容であった。



5/9 流通科学部 特別講義

流通科学部では、ブルースP.クライナー氏(在福岡アメリカ領事館 広報担当領事・福岡アメリカンセンター館長)を招いて、特別講義が行なわれた。クライナー氏は、CNNの報道部長、各国の米国大使館報道官をつとめるなど多彩な経歴の持ち主。今回の講義は、流通科学科1年生の「入門基礎科目」の授業の一貫として行なわれたもの。日本語もまじえ主に英語で行われた。若い人の今後の生き方について、大変示唆に富む内容で、学生の高い関心を集めた。



6/14 短期大学部ワークショップ

昨年度、本学は、短期大学教育の一層の質的向上を図ることを目的として、神戸女子短期大学と相互評価を実施した。その総括をかねて、西1号館視聴覚教室にて、短期大学部教育ワークショップが開催された。

山藤 圭子 教授

ワークショップでは、教育活動の展開と授業の工夫、学生指導に関する事、学生募集就職指導などが発表、討論された。この、相互点検評価の成果を本学のFD(Faculty Development)に生かしていきたいと考えている。

5/21 家政経済科講演会

家政経済科では、毎年新生生に就労意識を持たせるため、実社会で活躍しておられる方に講演をお願いしている。本年はNECの福川桂子氏の「素敵な人生を送る為に」というテーマであった。内容は、「学生時代を振り返って」「就職活動はどうしたの?」「会社ってなに?」等貴重なお話を頂いた。学生のレポートには「自分を見直すきっかけとなり、今後の就職活動の参考になった」等の感想もあり、本科の卒業生の講話ということで、親しみを感じ、自信や意欲が持てたようである。

管理栄養士国家試験

本学管理栄養士専攻は、98.0%が合格！平成13年5月20日に実施された、第15回管理栄養士国家試験の合格者が6月11日に発表された。本学食物栄養学科管理栄養士専攻(平成13年3月卒業)の合格率は、98.0%(受験者100名合格者98名)で、全国の合格率21.4%を大幅に上回った。また、食物栄養学専攻でも、受験者35名中9名が合格している。



公開講座のお知らせ

今年で28回を数える、中村学園大学、中村学園大学短期大学部主催の公開講座の概要が、次のとおり決まりました。

今年度は、多様化するライフスタイルに合せ各学部(科)の特色を活すべく学部(科)毎独自の公開講座のテーマを設定し取り組みをいたしました。

月/日	時間・場所	テーマ・講師
9/22 (土)	13:00~13:10	開講式 委員長 大関 敏明
	13:10~14:35 (西1号館10階大講義室)	現代に求められるリーダーシップ 教授 福田 靖(人間関係論・管理論・コミュニケーション論)
	14:45~16:10 (西1号館10階大講義室)	リーダーとマネージャーの違い 教授 古川 公成(経営学)
9/29 (土)	16:10~16:30	閉講式 学長 山元 寅男
	13:00~13:10	開講式 委員長 大関 敏明
	13:10~14:35 (西4号館2階大講義室)	子どもの育ちに対する親の期待:発達心理学の立場から 助教授 笠原 正洋(発達心理学・保育心理学)
10/6 (土)	14:45~16:10 (西4号館2階大講義室)	期待に応えるところ:臨床心理学の立場から 講師 山崎 篤(臨床心理学・精神分析学)
	16:10~16:30	閉講式 学長 山元 寅男
	13:00~13:10	開講式 委員長 大関 敏明
10/6 (土)	13:10~14:35 (東1号館304講義室)	やさしい血圧のしくみ 教授 松山 敏剛(臨床栄養学)
	14:45~16:10 (中央南館109実習室)	本態性高血圧症の食事 助教授 今井 克己(臨床栄養学)
	16:10~16:30	閉講式 学長 山元 寅男

【申込方法】官製ハガキ・FAX・ホームページにて下記の要領で申込んで下さい。  
郵便番号・住所・氏名・性別・年齢・職業・電話番号・受講希望日を記入  
(住所)〒814-0198 福岡市城南区別府5-7-1 中村学園大学・中村学園大学短期大学部  
(FAX)092-841-7762 (ホームページ)http://www.nakamura-u.ac.jp/  
【お問い合わせ先】092-851-2559/庶務課 (受付期間)平成13年8月20日(月)~9月12日(水)